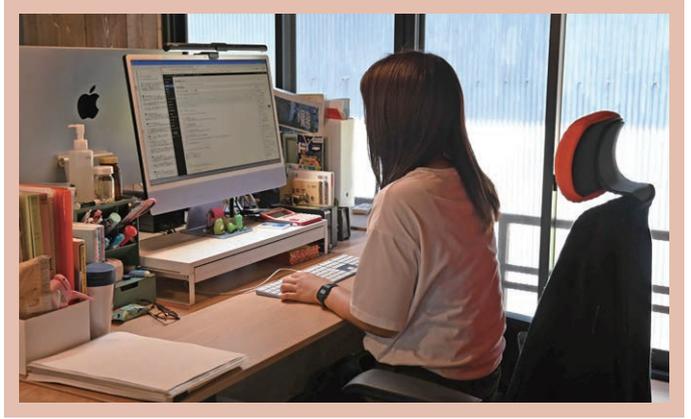




動画でも紹介!  
市公式YouTubeチャンネル



伊吹山テレビ8月25日号



ウェブサイトをデザイン



代表とイベントの打ち合わせ



自社のスタジオで写真撮影

## 夢を求めて米原へ移住

大阪でデザインの専門学校に通っていたとき、地域のデザインに興味があり、特産品や雑貨などを取り扱うお店やイベントを巡っていました。就職活動で東京での企業説明会の帰りに渋谷に立ち寄ったとき、偶然米原の特産品を紹介するイベントに出会い、初めて米原市というまちを知りました。

この時イベントを運営していた今の代表から、地方で働くおもしろさや、地域の人とのつながりを通して魅力を伝える仕事の楽しさなどを教えてもらいました。この出会いをきっかけに米原市でデザイナーとしてがんばってみたいと感じ移住を決めました。

## 米原市の魅力

米原市は、程よく田舎な感じがあり、特に交通の便が充実していることは魅力の一つかなと思います。大阪へライブに行くときでも日帰りで行けたり、友人とご飯へ行っても終電で帰って来られるので、暮らすにはすごく丁度いいなと感じています。

## 特集1

米原の未来を変える若者たち  
マイバラチェンジャー

グラフィックデザイナー

野田 美央 (28)

Noda Mio

のだ みお  
野田 美央

平成7年4月生まれ。島根県出身。

平成28年就職を機に米原への移住を決意。現在、市内にあるデザイン事務所の合同会社ゴチャトレーディングでデザイナーを務める。

# 想いにデザインで応えたい

毎日が学び

紙媒体やウェブサイトのデザイン、商品撮影、イベントの企画などに携わっており、最近は動画撮影のアシスタントもしています。業務が多岐にわたるので大変なこともありましたが、新しいことを学んでいけるおもしろさがあります。

課題解決のお手伝い

お客さんからの依頼に対して、解決方法を提案したり、商品をより魅力的に見せる方法を考えることがデザイナーの仕事だと思えますので、地域の事業所の皆さんの課題を解決できるようになっていければと思います。

若い方へのメッセージ

学生時代は地元から離れて都会への就職を考えていましたが、今は働き方が選べる時代になっているので、地元に住みながらも都会的な仕事ができるようになったと感じています。

今後、自分がおもしろそうだなと思ったところに挑戦していただけたらいいと思います。